

今年は見ごたえのあった桜もピンクから爽やかなグリーンへと姿を変えています。コロナもだいぶ影を潜めて、多くの公園へご利用者様と散歩に出かけたりと、身近に春を体感出来ました。そんな何気ない瞬間を一緒に積み重ねていける事を嬉しく感じ、今回は行事紹介などではなく毎日のトレでの日常風景をご紹介します。



トレは小規模多機能型施設なので泊まりのご利用者様だけではなく、ご自宅から通われているご利用者様が大半です。多くの皆様は午前中に来られ、職員や馴染みのご利用者様に元気に挨拶して下さいます。手洗い・うがいの感染対策を済ませ、それぞれ気合の合うご利用者様と談笑したりしてゆつくりと過ごして、11時になると昼食前の体操を始



めます。約40分ぐらい身体ストレッチと口腔体操を行います。この口腔体操が高齢者には重要で、唾液分泌と飲み込み動作を良くして誤嚥を防ぐ効果があります。「パタカラパタカラ」と呪文のように唱えるだけでも効果ありますので皆様もお試しください。さて、体操が終わると昼食です。ペロツと完食されるご利用者様が、皆様の元気の源はやはり食なんだなあ。と実感します。午後からも週に3回は体操をしたり、それ以外の日はトランプを楽しんだりして過ごします。また最近の流行は「間違い探し」。皆様目を凝らし、時には隣の席の方と協力しながら集中して楽しんでいきます。今まで知らなかった皆様の一面を知ることが出来ました。これからもそういうきっかけ作りや働きかけをしていきたいと思えます。

トレ 松尾 清美

コロナ禍を超え、新しい日常を

先日実施された利用者様とのお花見大会は、新型コロナウイルスの収束を感じられる、そんなひと時でした。これからはいろいろな緩和され、施設内外で出来るものが増えていくのかと思うと楽しみで仕方ありません。



私事ではありますが、3階のグループホームから1階の小規模多機能型に異動しました。大西です。これまでのグループホームの業務とは違い、様々な形でご利用される方々と接点を持てる場所に配属となりました。



正直不安も沢山ありますが、楽しみでもあります。また新型コロナウイルスに関する対応が大きく変わる可能性もありますので、きちんと対処していきたいように情報をしっかりと把握し、取り組んでいきたいと思えます。ひとりで業務を抱え込み過ぎないように、先輩方と連携しながら、利用者様の満足感を高められるようなサービスを安定して提供出来る様に努めていけたらと思います。これからも日々精進して参りますので、今後とも何卒宜しくお願い致します。

トレ 大西可奈子



～ 第 3 5 号 ～  
令和5年5月発行  
認知症対応型共同生活介護  
ラヴィータ・ドゥーエ  
小規模多機能型居宅介護  
ラヴィータ・トレ  
〒554-0012 大阪市此花区西九条2-15-6  
TEL06-6147-8070 FAX06-6147-8071  
http://www.lavita-uno.jp

ふうみ通信



5類になりました  
日差しが強くなり、紫外線が少し痛く感じられる今日この頃ですが、皆さまいかがお過ごしでしょうか。

表題にも書きましたが、新型コロナウイルスの位置付けが2類相当から5類に変更になりました。一般社会ではマスクの着用については個人の判断になっていきますが、大阪市としては、高齢者施設においては、施設内においては着用を推奨しております。当施設においても職員は施設内においては、マスクの着用をしております。

とはいえ、緩和できるところは緩和していきたくと考えております。外出に関しても、特に制限を設けずに行ってまいりますので、ご家族の皆さまが外食や外泊などを希望の場合は遠慮なく申し付けてください。面会についても、今までは玄関のエントランスで行っていましたが、各階の居室にて行えますので、気兼ねなく来て頂けたらと考えております。(玄関での手指消毒とマスク着用はお願い致します)

今後も社会の情勢を鑑みながら、新型コロナウイルス前の状況に戻していこうと考えておりますので、ご協力お願い致します。

施設長 大西 秀



介護保険負担割合証について

左に図示しました、介護保険負担割合証が7月31日に更新を迎えます。住所をラヴィータドゥーエに(西九条2-15-6)されている入居者様はこちらの方で開封、確認、保管させていただきます。他の住所にされている入居者様、及びトレ利用者様は7月中旬に新しい割合証が届くと考えております。大阪市より送付されましたらご一報お願い致します。

介護保険負担割合証 (Form with fields for name, address, and insurance details)

# 季節を満喫!

今年も近くの公園内にある桜が満開になっていたので、入居者様と職員でお花見をしました。

以前に比べコロナ対策が緩和されましたが、入居者様全員一緒は、さすがに難しいので、今年も少人数でのお花見になりました。



喜んでおり、今年も花見に来て良かったと実感しました。

来年こそは、少人数ではなく大人数での花見が出来る様に期待を込め、季節を感じられる花見のイベントを計画したいと思えます。

これからは、今まで控えていた遠足・外食等をどんどん考えたいと思います。

3F 山本 剛史



最初は、久々の外出とあって、皆さん「疲れてないか?」「色々心配になりましたが、現地に着いた途端、満開になっていて桜の木を見て笑顔で満ち溢れていました。

特に女性陣は、お花が大好きで落ちていた桜の花びらを持って、季節を感じたり、満開になっていて桜の木を見て「綺麗だな」と言っていました。



## はじめまして!

今年2月に入職し、4階フロアで勤務しています。石田理絵と申します。

介護の仕事は全くの未経験からのスタートですが、早いものでもう2カ月。忙しいながらも楽しく学びの多い毎日を送っています。

現在、実務者研修の真っ只中で、仕事・家庭・勉強と三足のわらじを履き、日々頑張っています。

介護の実務経験を経て、3年後に国家資格である介護福祉士の資格取得を目指したいと思っています。

まだまだ未熟で、利用者様や先輩方の手を借りてばかりですが、1日でも早く仕事を覚えて、利用者様に安心していただけるよう努力したいと思っています。

どうぞよろしくお願います。

4F 石田 理絵



前職は、一般企業で一般事務・経理の仕事をしていました。椅子に座り、パソコンや書類とにらめっこする毎日でしたが、40歳を越え、子供たちも手を離れつつあり、自分の将来を考えた時、やりがいのある一生もの仕事をしたいと思い、介護の資格取得を目指しました。

新型コロナウイルスの影響で、講座が軒並み休講となってしまっ

## 久しぶりの外出へ

コロナが少しずつ落ち着いてきて、外出が出来る機会が増えてきました。

4月7日、車に乗っておやつを食べに行きました。行く前は、ソワソワ、ソワソワ嬉しそうに用意をし「楽しみ〜」と、喜んでいました。

いざ出発をして公園に植えてある桜を車窓越しに「きれいやなく!」と観ながら目的地に到着。ドーナツか、たい焼きのどちらを食べるか相談し、たい焼きに決定。



4F 藤原 実樹

花売り場の花を観ながら、たい焼きの売っている場所までワイワイと話しながら行きませんでした。たい焼きだけでなく、ソフトクリームも売っていました。ソフトクリームや、たい焼きにクリームがのっているものなど、看板を見て悩みながら頼み

## 出会い... 別れ... 春

ラヴィータに入職して早くも4年半の月日が経ちました。今まで3階フロアでは、ここが『第二の我が家』そして私たち職員を『第二の家族』だと思ってく頂き、入居者様が安心してラヴィータで暮らせる様に...と願いを込めて日々関わりを持っていました。



異動と聞くと以前の職場では苦しい思いしかなかったので大丈夫かな?と不安な気持ちでいっぱいでした。事前に3階の入居者様と2階フロアに出向き家事仕事などのお手伝いをしながら2階の雰囲気を感じ、さり気なく入居者様の名前を覚え、いざ異動の日...

始めは緊張していましたが入居者様、職員の皆様は暖かく迎えてくれ、日々楽しく仕事をさせて頂いています。

今更け馴染みのあった3階の皆様と離れるのは寂しいですが、これからは新たに出会った2階フロアの入居者様と笑顔の絶えない日常生活が送れるよう、職員一丸となって支援して行きたいと思えます。

しかしコロナ禍という事もあり、外出出来ない日々が続く中、連日の様に入居者様からは「いつ帰れるの?」「こんな所イヤだ!」「早く帰りたい」との声が聴き、切なくなり、このまま今の仕事を続けてもいいのか?と悩み始めていました。そんな時、2階フロアへの異動のお話を頂きました。

## やっぱり、花より団子

今年、桜がいつもより早く咲き始め、暖かい日も多くあり、花見を堪能することが出来ました。

2階の男性MさんとSさんは去年同様、車で少し離れた公園に行きました。久しぶりに車に乗り込むと、それだけで嬉しそうな表情になり出発。通りすがりの桜も車の中から楽しみ、到着すると「ここは去年も来たな」と「去年より、桜が少なくなつたな」とMさんは去年の記憶をしっかりと思い出し、公園で遊ぶ子供を見て、笑顔があふれています。



2F 栗本 志枝

ベンチまで歩き、座わってからお茶と和菓子の準備をする。やっぱり、花より団子やなんぼ嬉しいわ〜なんぼでも食べるで!花を見れば嬉し〜と「とびきりの笑顔で2種類のお菓子の中から桃のお餅を選んで食べる



## 3階へ異動してきました

早いものでラヴィータ・ドゥーエに勤めて約3年が経ち、今年2月に4階から3階フロアへの配属になりました。

初めにお話を頂いた時は新しい環境への不安と、今まで一緒に過ごしてきた4階の入居者様と離れることへの寂しさでいっぱいでした。ですが、異動になく仕事をさせて頂いています。ですが、介護職員としては、まだまだ経験が浅く未熟者です。先方から学びながら日々精進していきます。入居の皆様が「ここにきて良かった」と安心して生活が出来、ここが第2の家として過ごしやすいと思ってもらえるように、これからも頑張っていきますので、どうぞ宜しくお願い致します。



配属当初は戦々恐々としていましたが、いざ働いてみると職員も入居者様も皆暖かく、優しい方々ばかりで、2ヶ月経った今では名前も覚えて頂き、楽しく

3F 松原 結生

